

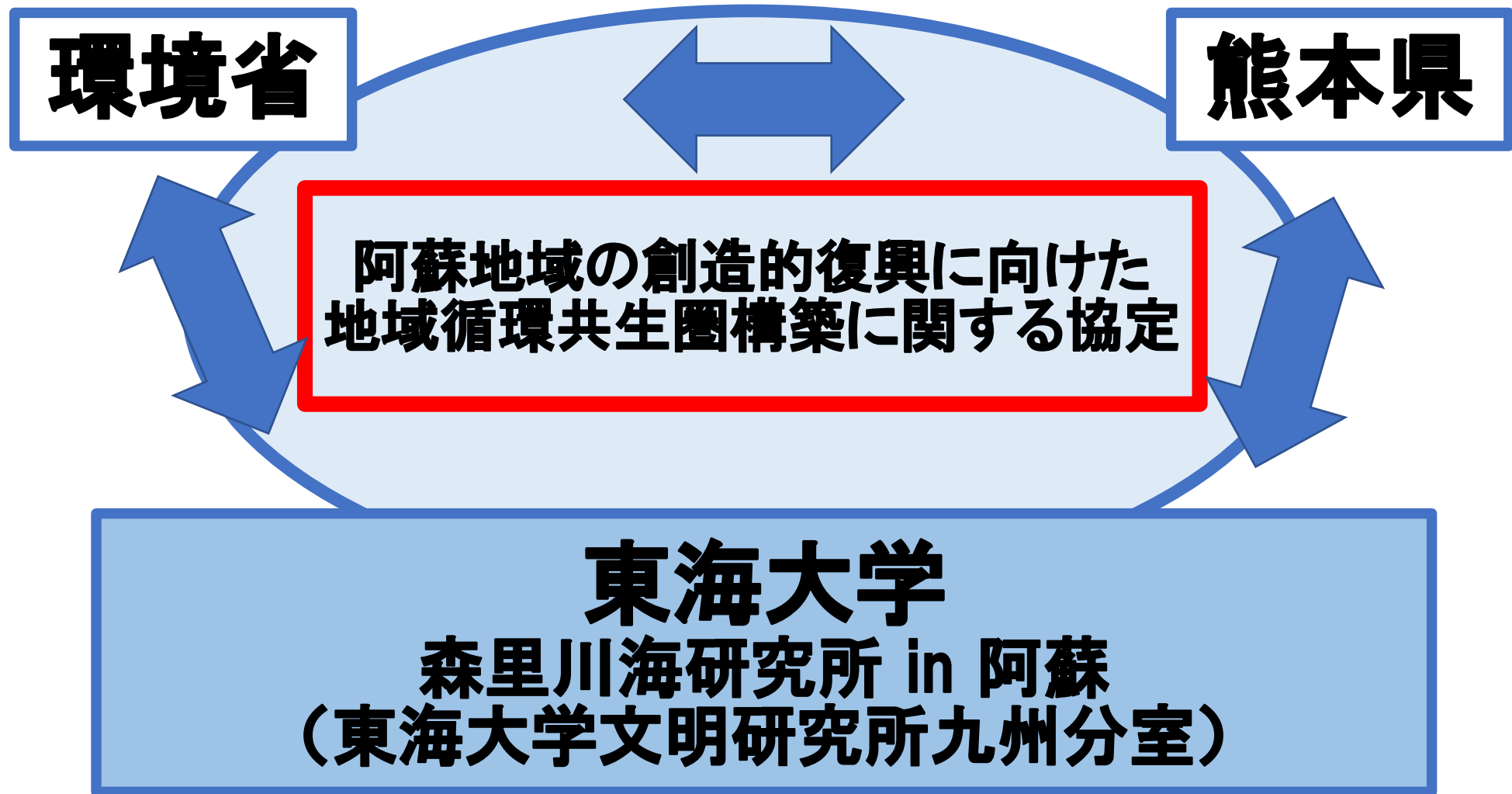
創造的復興に向けた 地域循環共生圏構築の試み

福崎 稔

東海大学

九州教養教育センター主任
文明研究所九州分室長

阿蘇地域の創造的復興に向けた地域循環共生圏構築に関するフレームワーク



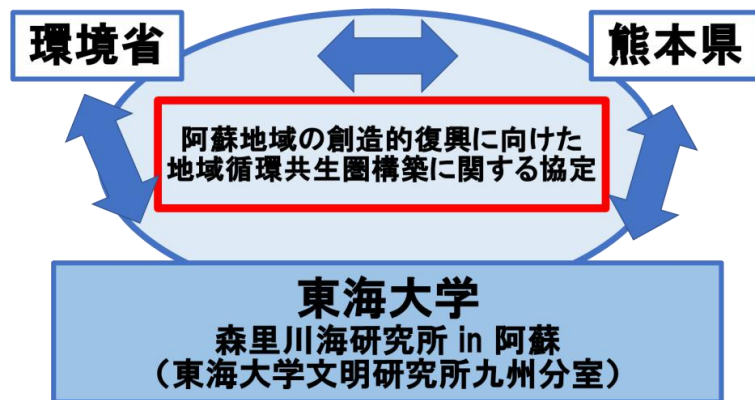
活動の全体像

研究プロジェクト

熊本地震による阿蘇カルデラ地下水を中心とした水循環に関する研究

地域創生プロジェクト

スイゼンジノリ養殖による地域活性化と環境保全に関する活動

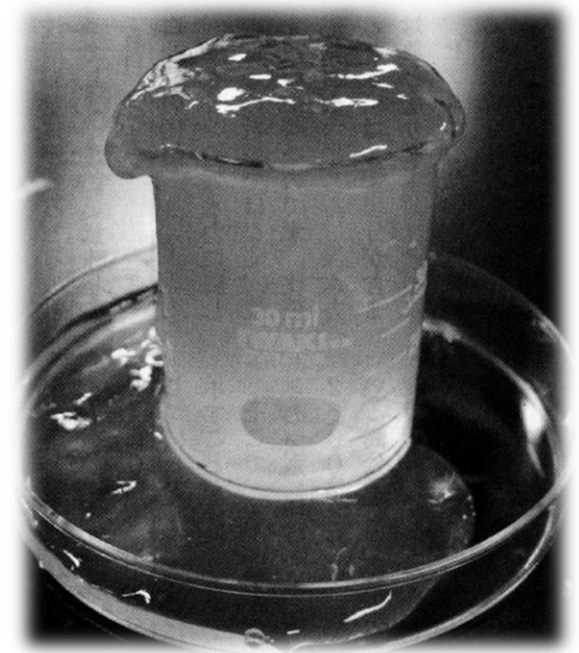


スイゼンジノリ

美しい**淡水中**に生息する**藍藻**
スイゼンジノリには**多糖類サクラン**が含まれる

多糖サクランとは？

- ・ ヒアルロン酸の10倍の保水力
（6100倍の水を吸着）
⇒化粧品**の機能性物質として需要**
- ・ 鉄分など陽イオンを良く吸着
⇒古来よりノリは**栄養補給食品**



スイゼンジノリの歴史

- 1872年（明治5年）
熊本市水前寺・江津湖で発見
- 1953年（昭和28年）6月26日
熊本・白川水害によるスイゼンジノリの消滅
- 1966年（昭和41年）12月
13年ぶりに野生株の再確認
- この間、水質の富栄養化（窒素濃度上昇）による
スイゼンジノリの減少
- 1997年（平成9年）絶滅危惧Ⅰ類（絶滅寸前（CR）絶滅危惧（EN））



取り組み

- ◆スイゼンジノリの養殖によって自然と共生する阿蘇・南阿蘇をつくり地域活性化
- ◆九州の水ガメである阿蘇の環境保全意識の向上と水の郷を担う一員としての自覚
(地域循環共生圏の構築)

南阿蘇・阿蘇 各地域の湧水地で養殖



長期目標：自然共生社会

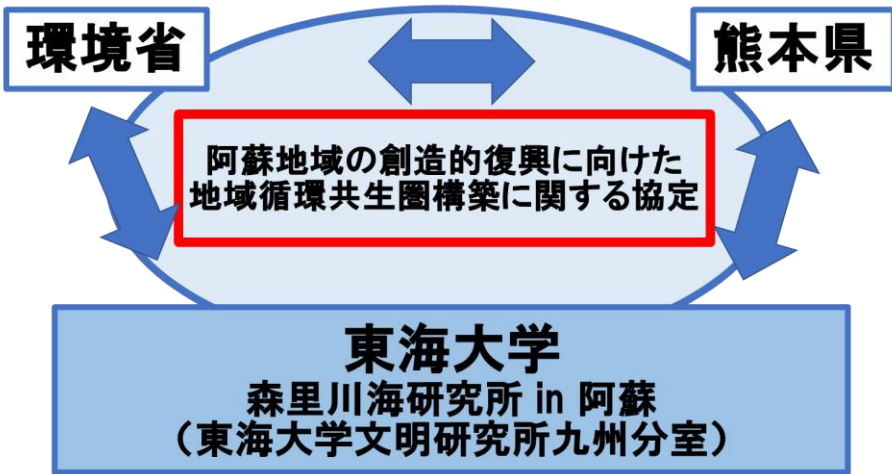
SATOYAMAイニシアチブ

生物多様性の保全と人類の豊かな暮らしに貢献し、
自然共生社会を実現することを目標

自然資源を持続的に利用してきた**世界中の里山・里海**のような地域の保全と再生を促進する取り組み

(CBD COP10)

ま と め



地域創生プロジェクト

スイゼンジノリ養殖による地域活性化と
環境保全に関する活動

- スイゼンジノリ養殖による水環境保全意識の向上は「**SATOYAMAイニシアチブ**」の考えに一致
- **地域循環共生圏の構築**に貢献することを期待